

公表日

2026年3月20日

事業所名

こぼんはうすさくら 久未教室

保護者等数(児童数) 名

回収数 26件(割合〇%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1				活動内容や状況に応じて、適切な活動場所での対応を心がけていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	2				専門性を持った職員を配置することで、特性に合わせた療育が提供できるように心がけています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	2		1		どのお子様にも利用しやすいように環境設定に努めてまいります。また、エレベーターがあるため、安全面に考慮してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	2				清潔で心地よく過ごせる環境を今後も整備してまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	1				様々な専門性を持つ職員と連携を取りながら、特性に応じた支援を今後も行ってまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	1		1		今後も管理者を中心に、公表している支援プログラムを職員に周知徹底してまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	1				引き続き、ご面談を通じてニーズや課題を分析した上で、計画作成を行ってまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1		1		個別支援計画にそれぞれの支援に必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	2				計画に沿った支援を行っております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	3		1		各職員とお子様楽しんで感じられるプログラムを今後も提供していきます。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	5	4	9	おとなりの高齢者施設と交流がありそれがいいと思います。特に必要を感じません。但し地域の介護施設と交流あり	地域の他児童との交流の機会は少ないため、参加できそうなイベントや企画を検討していきたいと思っています。	
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26					引き続き、ご契約時に丁寧な説明を行ってまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26					今後も丁寧な説明を行ってまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	2		2		今後は利用者の皆様が参加できる家族支援プログラムや研修会などの機会を提供できるように検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1			子どもの困りごとによりそってくださって対応して頂いて感謝しています	連絡帳やチャットの活用、また送迎の際に、お子様の日々の状況についてやり取りをさせていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2			進学先の相談や勉強方法などアドバイスをいただきとても助かっています	ご面談やお電話などで、お子様の様子についてお話しさせていただいております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25			1	職員の方々が好きでたのしく通えています	今後もお子様や保護者の皆様に寄り添った支援を行ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	20	5		1		今年度は親子夏祭りや保護者会、座談会を開催しました。今後は、感染対策を徹底しながら、保護者の皆様の交流の機会を設けてまいります。

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	2		1		お子様や保護者の皆様からの相談や申し入れについて対応の体制を整備しております。今後も迅速かつ適切に対応が行えるような体制を整備してまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	2			意思の疎通がうまくできない時に入っただいて前よりもコミュニケーションがとれるようになっていきます	現在、保護者の皆様との連絡手段として主にチャットを使用させていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	1				活動の概要につきましては、掲示板や活動報告写真を通して配信させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1				個人情報の取扱いには、十分に注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	2				各プログラムを通して、保護者様やお子様にもお伝えしてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25	1			評価も定期的に行ってくれて家でも練習したりしています	毎年、地震に備えた避難訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	1				今後も安心して通っていただけるよう、教室内の安全に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23		1	2	ケガや細かいトラブルなどすぐに連絡いただいています	事故発生時のマニュアルをもとに、管理者を中心に職員への対応方法の周知徹底を今後も行ってまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	1			安心して通えて心の居場所にもなっていない所です 休むことになると悲しみます	お子様が楽しく通えるよう、支援内容や接し方など、日々試行錯誤しながら安心できる環境整備を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	1			楽しく元気に通えています	今後も教室での過ごし方が楽しくなるよう、多角的に支援ができるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	1			いつも本当にありがとうございます とても満足していますこれからもよろしくお願いします とても満足しています	各個人の目標達成を重点に置き、充実した支援が行えるように努めてまいります。

公表日

2026年3月20日

事業所名

こぼんはうすさくら 久末教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	18		部屋が広い分個別するスペースと遊び（余暇の時間）のスペースを分けられている 活動に応じた部屋の使い分けができるくらいの余裕がある	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15	3	配置数はよく分からないが、ママのことが多いと感じる	児童に対して職員が多いと感じることがある
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	17	1	エレベーターがあり、身体的に障害がある子にも配慮されている 2階での活動だが、必要に応じてエレベーターなどをうまく活用している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども連の活動に合わせた空間となっているか。	14	4	こまめな消毒をし感染予防を行っている	心地は良いが清潔さには欠ける もう少し掃除のやり方が統一できるとよい。 子供の掃除だけではキレイにならない
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17	1	個室を利用するといった活動場所を別にするなどの対応ができています 別室対応に使用できる個室があり活用しやすい 個別対応できる部屋があってよい 職員数が多いからこそ個別対応や対児童とのコミュニケーション対応ができています	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	15	3	相談する時間が設けられて良いと思う	PDCAサイクルを伝えきれていない
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18		面談を通して評価をしたり職員間の共有はある	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17	1	去年と比べ職員間での会話や管理者との会話の場面は増えたように感じる	月例会議はあるが改善にはまだつながっていない 常勤、非常勤が合同で会議を行うことがあるとより良くなると思う なかなか意見が言える環境は少ない
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	6	相談支援員さんや学校の先生方他の事業所との話し合いの場が出たことに関して検討改善を行っている	
10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	18		定期的に案内が発信されており参加している職員もいる	そのうち受講したいです	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	18		毎月決められて良い 紙面と電子媒体で共有されている特殊なプログラムは個人にも発信されている	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	18		自分は関わっていないが情報共有はあった	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	17	1	周りの意見など聞くなどして個人のことを共有できている	計画作成における複数人での話し合いの場はあまりない
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	17	1	出来ている	一部のみ。 一方で自主的に聞いている職員は増えている印象 意識して自らの振り返りの場を設ける職員もいると思うが意識的な機会は少ないように感じる
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18		支援経過記録をもとに日々の記録を書くことができていた	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	18			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	18		でき来ていると思う	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	18		毎月、別のプログラムを行っていることと目的に沿った新しいプログラムを展開する職員もいる	

適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	18		児童のその日の状況に合わせたプログラムの内容の組み立ても臨機応変に行われている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	3	その日の部屋担当職員同士で動きの確認ができています	個人的にはあるが全体的には少ないので時間を作れたらいいと思う 重要事項の共有はあるものの午前に支援に入る職員が多いためそらっての打ち合わせは難しい
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14	4		出来ればこれやりたい なかなか振り返る時間も少ないので増やせるようにしたい 個々で行うことはあるものの実施されない日の方が多い
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18		様々な意見を聞き実際にやってみたり振り返りをしている 計画と前回までの記録を照らし合わせて支援の組み立てを各自で行っている	
	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	18			
関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	18			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	18		複数のプリントを出すなどして選択肢をあたえている スケジュールの組み立てや選択の場面などを意図的に設けている	一部では行われている。もう少し増やしても良いかも
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	18		児童だけでなく対象児童のことをよく知る職員も同行することが多い	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	17	1		体制は整えていると思うが実際の連携はほとんど行っていない
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	16	2		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	17	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	17	1	必要に応じて 各施設やご家族の型の要望に応じて情報の共有を行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。	15	3		現在のスーパーバイザーを把握しておらず話をしている場面を見たことがない
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9	9		交流の機会はほとんどない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	13	5		開催されていない
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	18		連絡帳以外にもチャット機能や電話などで情報共有を行っている	面談を除く場面ではそういった機会はあまりないように感じる	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	18		情報共有は行っている 契約時に行っている		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18		面談時に教室としての意向と保護者の方の要望をすり合わせた上で計画書を作成し再度ご家族様に確認を行っている		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18			工夫している所はない	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	18		対面での難しい場面でもチャットや電話を通して計画書の質疑応答や変更を行っている		
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	18		面談やチャット、電話を中心に行っている		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	18		今年度は保護者会（対面、ZOOM）や新しい試みの「親子夏祭り」を通じて多くの方にこぼんの様子を知ってもらえたと感じている	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18		自分だけの判断ができない際に上の先生に聞くなどして指示をおおぐ最近では色々な職員と相談し返答を迅速に対応できているご家族の方も安心していただいている印象です	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	18		写真など日頃の様子をのせられていいと思うサークルスクエアにて多くはないが掲示板やチャットを活用している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	17	1	気を付けている 写真の掲載についてかなり気を遣っている	ブルーファイルの取り扱いを見直すべきかと・・・。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18		心がけている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	8	近隣の介護施設（よろこび久末）との交流を行っている。	地域の住民を招待するようなプログラムは行ってない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	16	2	プログラムに取り入れて職員間だけでなく児童とも確認や訓練を行っている	きちんとしたマニュアルあるのか知らないの で知っていくこととちと共有があってもいい
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	17	1		訓練などないのでより合ってもいいかも
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	16	2	記録を確認して気を付けていこうと思う 各面談時にお聞き取りをし情報共有を行っている	知らない子がいるかもしれない
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	17	1	おやつ提供や食育の際にはアレルギーの確認を再度行っている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	17	1		安全計画が分からない
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	16	2	プログラムでの訓練の際には親御様の協力のもと連絡等の訓練を行っている	安全計画が分からない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	18		その日のうちにヒヤリハットを書くようにしている	最近は少ないような気がする 終礼時での共有が主となってしまっているため全体に検討内容の共有はできていない
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18		職員の声掛けや気持ちの切り替えに加えて職員同士の気持ちの切り替えが意識的に行われているように感じる	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	18			拘束について説明はしていると思うが計画に記載はないと思う	